



NPO法人こどもとむしの会

令和3年度（2021年度）事業報告書

## A 子どもと虫に関連する普及啓発事業

### A-1 いどうこんちゅうかん

昆虫館や博物館に出かけるチャンスのない子どもたちのもとにも、「いどうこんちゅうかん」というビックリ箱をおして「ほんものたいけん」を届ける、主に室内でのプログラム。

令和3年度は8ヶ所で開催した。神戸市児童館派遣事業など多くの訪問型イベントはコロナのため秋に延期となった。太子町総合公園・播磨中央公園など施設での予約型の「いどうこんちゅうかん」は盛況。感染予防には細心の注意を払って開催した。

令和3年度（2021年度）いどうこんちゅうかん等の内容

日時	イベント名・会場	参加者数	スタッフ	備考
7/4（日）	いどうこんちゅうかん・太子町総合公園（太子町）	120	久保・北詰fam・三村fam・茂見・吉岡・内田・坂本	太子町総合公園の体験施設開館イベントに参加。予約制で町が参加者募集。盛況で大勢の方がたのしんでくださった。会場も新しく使いやすい。Kidsスタッフが活躍だった。
7/29（木）	いどうこんちゅうかん・芦屋学童すぎのこ学級（岩園小内）（芦屋市）	65（1～6年生） 児童館スタッフ8人	吉岡・久保・宇野・阪上・坂本・室崎	昨年は中止にしたが、今年は3グループに分け、きっちり感染対策をしてなんとか実施したいとの依頼。子どもたちにとっては夏休み初のおたのしみ。ルールをしっかり守ってくれた。虫をたっぷりさわってどの子も大満足の様子をみた先生方も大変よろこんでおられた。
8/4（水）-7（土）	いどうこんちゅうかん・三田市有馬富士自然学習センター（三田市）	342	八木・石川亜矢子・島岡fam・中谷・阪上・増田	8月3日設営
8/4（水）	むしのおえかき・神戸市立神出児童館（神戸市西区）	33人（1～6年生） 児童館スタッフ5人	近藤・三村寛子・吉岡	4回目の「むしのおえかき」。各自好きな標本を手にとってよく観察して大きく描くというもの。子どもたちは今に動き出しそうな表情豊かな虫をたくさん描いてくれた。
8/10（火）・11（水）	いどうこんちゅうかん・播磨中央公園（加東市）	130	八木・島岡fam・三村fam・吉岡・内田・阪上・増田	8日設営、9日は台風で中止
8/23（月）	いどうこんちゅうかん（配達のみ）・神戸市立竹の台児童館（神戸市西区）	50	吉岡	「神戸市児童館派遣事業」の「いどうこんちゅうかん」がイベント前日の緊急事態宣言で中止に。なんとかならないかとの児童館からの申し出に、標本とぬりえ・ヘラクレス生体のみを貸し出して楽しんでもらった。スタッフ無しの「昆虫デリバリー」も可能？

日時	イベント名・会場	参加者数	スタッフ	備考
10/15 (金) (午前)	いどうこんちゅうかん・山本南保育園 (宝塚市)	園児65人(年長22人・年中22人・年少21人) 地域の親子5組 保育園スタッフ10人	八田・久保・島岡佳子・三村寛子・吉岡・坂本 カヤ虫採集隊 (坂本・三村剣義・島岡優)	昨年に引き続き2回目の開催。感染予防のため4部に分ける。年中・年少・地域の親子の部は「むしむしたいけん」のみ。年長児はフルメニュー。昨年は年中児だったので「カヤ」に入れなかったから子どもたちはとても楽しそう。質問コーナーもたくさんの手が上がった。旧コンパスノートのプレゼント付き。
10/15 (金) (午後)	いどうこんちゅうかん・第2あひる保育園 (宝塚市)	園児15人 保育園 スタッフ5人	八田・久保・島岡佳子・三村寛子・吉岡・坂本 カヤ虫採集隊 (坂本・三村剣義・島岡優)	あひる保育園系列の小さな「あひる分園」での初開催。日頃から昆虫熱が高い保育園で、運動会のテーマも『昆虫』。最初はドキドキだったけど慣れてくると生き虫をいっぱいさわってくれた。最後にカヤ虫を逃がす際に、アサギマダラにマーキングをしてみんなで放蝶。子どもたちは初めてのことにわくわくしていた。旧コンパスノートのプレゼント付き。
11/6 (土)	いどうこんちゅうかん・神戸市立小東山 児童館(神戸市垂水区)	22人(小学生20人・幼児1人・ 大人1人) 児童 館スタッフ8人	吉岡・三村寛子・八木・内田	夏の緊急事態宣言で中止のリベンジ編。紙芝居・タペストリ紹介・カヤのかわりのデジタルマイクレスコープ・むしむしタイム・ぬりえの秋バージョン。デジタルマイクレスコープで拡大された虫たちに歓声上がる。紫外線で青く光るババヤステが人気に。
11/11 (木)	いどうこんちゅうかんミニ・上月保育園 (佐用町)	67	野村・吉岡	「ひとはくKidsキャラバン+いどうこんちゅうかんミニ」ということで、ひとはくの「化石」・「ゆめはく展示」・「マイクレスコープ」に、佐用町昆虫館からは「水のいきもの」と「むしむしたいけん」が参加。園児たちはバラエティーに富むメニューをたのしんだ。
11/13 (土)	いどうこんちゅうかん・神戸市立桃山台 児童館(神戸市西区)	29人(1~5年生) 児童館スタッフ8人	吉岡・三村寛子・八木	昨年はコロナで中止だったが、今年は無事11回目の開催ができた。スタッフ3人態勢でのお試し。紙芝居・デジタルマイクレスコープ・むしむしタイム・ぬりえの構成。児童館スタッフの協力があれば3人でも十分楽しんでもらえた。
11/27 (土)	いどうこんちゅうかん・神戸市立板宿 児童館(神戸市須磨区)	33人(小学生20人・幼児6人・ 大人7人) 児童 館スタッフ4人	吉岡・三村寛子・八木・坂本	今年最後のいどうこんちゅうかん。夏のリベンジ編。三村さんの紙芝居・坂本くんのタペストリ紹介・八木さんの「大きくしてみよう!」・むしむしタイムの構成。家族での参加が多かったので和気あいあいの会となった



左：いどうこんちゅうかん・太子町総合公園(太子町)

中：いどうこんちゅうかん・神戸市立桃山台児童館(神戸市西区)

右：あわじむしむしキャンプ・国立淡路青少年交流の家(南あわじ市)

## A-2 昆虫大捜査線等

公園等でみんなで虫とりを楽しむ「昆虫大捜査線」など、子どもたちが野外で昆虫に触れるプログラムを実施した。新型コロナウイルスの影響でスケジュールに余裕ができ、合宿プログラムを複数実施した。

令和3年度（2021年度）昆虫大捜査線等の内容

日時	イベント名・会場	参加者数	スタッフ	備考
6/19（土）	昆虫大捜査線・赤穂海浜公園（赤穂市）	85	八木・安達・島岡fam・安岡	雨のため午前のキャンセル多発（午前35、午後50）
6/20（日）	かいうかがくかんKidsサンデー・赤穂市立海洋科学館（赤穂市）	112	八木・北詰fam・島岡fam・安岡	
6/26（土） - 27（日）	むしとり合宿・但馬牧場公園（新温泉町）	33	八木・吉水・内田	8家族。5月に予定していたが、コロナで延期
7/30（金） - 31（土）	むしとり合宿・但馬牧場公園（新温泉町）	28	八木・吉水・内田	9家族
7/31（土）	むしとりえんそく・但馬牧場公園（新温泉町）	67	八木・吉水・内田	午前のみ。子ども32
8/28（土）	昆虫大捜査線・丹波の森公苑（丹波市）	75	八木・石川fam・坂井fam・島岡fam・三村fam・安岡・吉水・内田・吉野	
9/18（土）	あわじむしむしキャンプ・国立淡路青少年交流の家（南あわじ市）	36人（12家族/大人18人・子ども18人）	久保・井嶋幸司・吉岡・吉田・宇野・内田 Kids staff：松岡想・井嶋梢	7年目の『AWAJIむしむしキャンプ』。今年も宿泊なしで日帰りの『むしむしデイキャンプ』を開催。兵庫県在住者に限った募集。早朝台風警報解除で慌てて出発。台風一過の晴天の中むしとりをたのしんでもらえた。虫採りの後はスケッチした虫の絵でプラバンキーホルダーつくった（Awajiスタッフ企画）
9/19（日）	あわじむしむしキャンプ・国立淡路青少年交流の家（南あわじ市）	37人（13家族/大人18人・子ども19人）	久保・井嶋幸司・吉岡・吉田・宇野・内田 Kids staff：松岡想・井嶋梢	『むしむしデイキャンプ』2日目もメンバー入れ替えて日帰り。前日同様、晴天の中、子どもたちは虫採りをたのしむ。今年も小さい子連れの家族が多く昆虫ブームの高まりを感じる。感染対策に気をつけて実施。
9/18（土）	あきムシ！～虫とり&スケッチ～・あいな里山公園（神戸市北区）	42	八木・石川fam・三村fam	小3以上
9/25（土）	マツとムシのフィールドワーク～慶野松原 探検隊～・慶野松原（南あわじ市）	100	八木・井嶋fam・北詰fam・島岡fam	
10/9（土）	虫とり秋の陣・家原遺跡公園（宍粟市）	64	八木・北詰fam・茂見・安岡	
10/16（土）	昆虫大捜査線・ウェルネスパーク五色（洲本市）	146	八木・井嶋fam・坂井fam・島岡fam	
10/24（日）	むしむし大捜査線・あすたむらんど徳島（徳島県板野町）	65	久保・石川fam・三村fam・八木	15組、子ども38。幼児が多い。

日時	イベント名・会場	参加者数	スタッフ	備考
1/4 (火)	むし初め・明石公園 (明石市)	95	久保・石川fam・高橋・三村fam・八木・安岡・内田	
2/26 (土)	ふゆムシ! ~冬の昆虫調査~・あいな里山公園 (神戸市北区)	30	八木・石川fam・三村fam・内田	小3以上
4/23 (土)	昆虫大捜査線・播磨中央公園 (加東市)	129	八木・石川fam・三村fam・茂見・安岡・内田	

### A-3 研修プログラム

少人数、複数回セットで、じっくりと研修を行うプログラムを新たに実施。むしの会の各種事業におけるスタッフとしての活躍、地域での活躍を期待する。

日時	イベント名・会場	参加者数	スタッフ	備考
7/10 (土)・ 10/3 (日)	昆虫大捜査線スタッフ研修会・洲本中央公民館 (洲本市)	19*2=38	八木・井嶋fam・島岡fam	本番は、10月16日昆虫大捜査線

### A-4 展示への協力

赤穂市立海洋科学館、第35回特別展「身近な昆虫・植物〇まるいものあつまれ!!」の展示に関し、標本の作成、生体の借用や調達、ワークショップの開催等を行った。

また、2020年に引き続き、PRの一環として「千種川流域3館連携むしむしスタンプラリー」の台紙を作成し、佐用町昆虫館、ひょうご環境体験館、赤穂市立海洋科学館の3館でプレゼントを供出するなど、連携企画を実施した。



左：「千種川流域3館連携むしむしスタンプラリー」台紙、右：展示風景

## B 地域の自然環境とまちづくりに関連する調査研究事業

### B-1 昆虫雑誌「きべりはむし」の編集発行

2021年度に発行した『きべりはむし』の概要

#### きべりはむし 第44巻 第1号

- ・ 2021年6月25日発行
- ・ 頁数106、報文13編、短報18編

#### きべりはむし 第44巻 第2号

- ・ 2021年12月25日発行
- ・ 頁数63、追悼1編、報文11編、短報22編

#### 編集委員

委員長 池田 大

編集委員 近藤伸一・阪上光多・末宗安之・中峰 空・安岡拓郎

### B-2 ミニ図鑑「かんさいのせみ」の発行

「ひょうごのばった」「ひょうごのかまきり」に続くミニ図鑑として、「かんさいのせみ」を2021年6月1日に発行した。A6判44ページ。



### B-3 兵庫県版レッドデータブック改訂への協力

兵庫県より、レッドデータブック改訂に資するため、貴重な野生生物等の生息情報の調査及び普及啓発活動を行うことを目的とした業務を受託し、現地調査、参加型情報収集、リモート研修会等を実施した。



左：現地調査のようす（揖保川河川敷） 右：リモート研修会「クツワムシ、みっけ」のようす

## リモート研修会

現地での研修会を想定していたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、リモート企画とした。

第1回：みんなも昆虫調査員!リモート研修会 クツワムシ、みっけ

2021年8月27日（金）20:00~21:00 参加者60名

第2回：みんなも昆虫調査員! このむし みつけたら おしえてね 報告会

2022年4月7日（木）20:00~21:00 参加者32名（情報提供者にのみ案内した）



左：参加型情報収集のための告知ポスター 右：2021年度に得られた全情報の位置をプロットしたもの

## C 昆虫館等の運営支援事業

### C-1 佐用町昆虫館の管理運営

2020年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大により、大きな影響を受けた。

#### ■ 入館者

新型コロナウイルス感染症対策に伴う緊急事態宣言の発令により、2020年4月は2日間、5月は7日間、合計9日間を、臨時休館とし、開館日数は62日、開館時の入館者数は3,747人であった。開館日の平均入館者は、60.4人で、2020年の80.5人から、大きく減じた。

例年、地元の保育園や小学校の閉館時（平日）利用への対応や園を訪問する「いどうこんちゅうかん」を実施してきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により利用希望がほとんどなかった。しかし、感染状況の改善が進み、下半期の11月11日に、人と自然の博物館の事業（ひとはくKidsキャラバン）と連動し、上月保育園を訪問することができた。

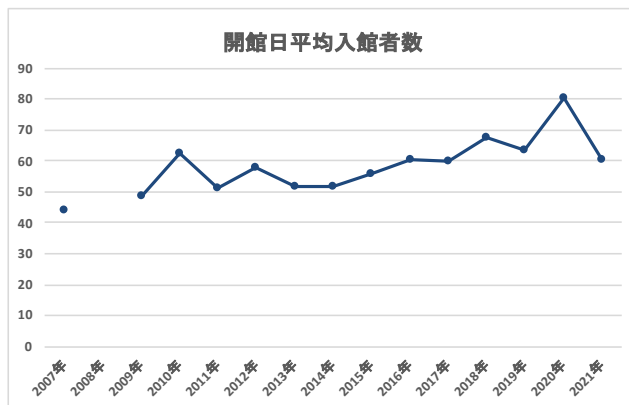
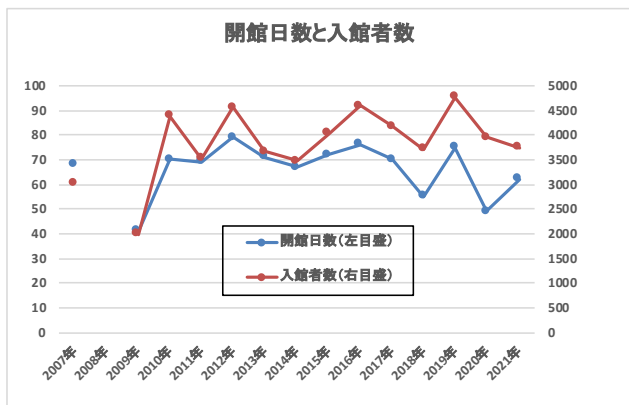
佐用町昆虫館の利用者数

月	開館利用			閉館時利用			アウトリーチ			総計		
	開館日数	記帳者数	スタッフ数	日数	人数	スタッフ数	件数	人数	スタッフ数	一般利用者	スタッフ数	合計
4	7	191	22	1	0	3				191	25	216
5	6	289	19	2	0	5				289	24	313
6	8	375	24							375	24	399
7	11	971	37							971	37	1008
8	10	832	41							832	41	873
9	10	595	33							595	33	628
10	10	494	47							494	47	541
11							1	67	2	67	2	69
計	62	3,747	223	3	0	8	1	67	2	3,814	233	4,047

4月：新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館2日。

5月：新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館7日。





上の2図ともに、2007年（平成19年）は、旧兵庫県昆虫館での4～10月、土・日・祝日の数値。入館者数は、2020年7月19日（日）までは旧兵庫県昆虫館以来の館入口における任意記帳者の人数。予約制を導入した2020年7月23日（木・祝）からは入館者の実数。

■ 新型コロナウイルス感染症対策

2020年度に引き続き、以下の対策を行った。

- ・ 感染症対策に関する方針を掲げ、ホームページへの掲示とともに、館入口へ掲示。
- ・ 利用時間を3部に分けて定員を設け、先着事前予約制とした。予約システムは、リクルート社の「Airリザーブ」を用いた。
- ・ 来館者からは、右図の用紙にて、連絡先情報（電話番号）を徴収した。

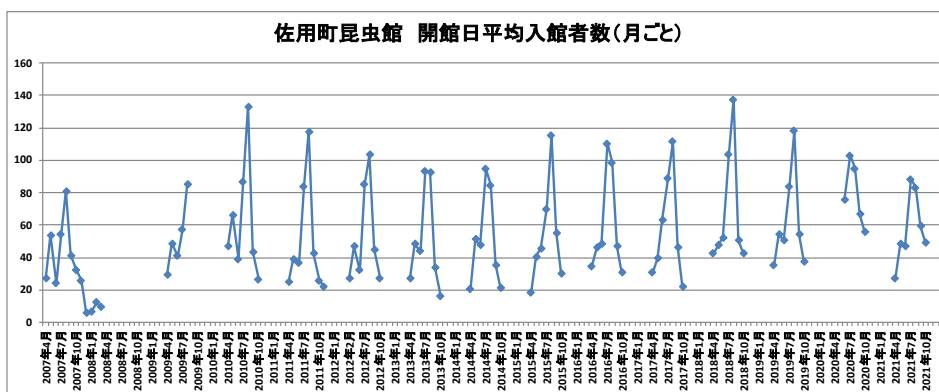


■ 新型コロナウイルス感染症及び予約制の導入による、来館者への影響

以上のような対策により、昆虫館の利用者の動向には、コロナ以前に比べ変化が見られ、その傾向は2021年も継続した。

(1) 来館者の集中が緩和された

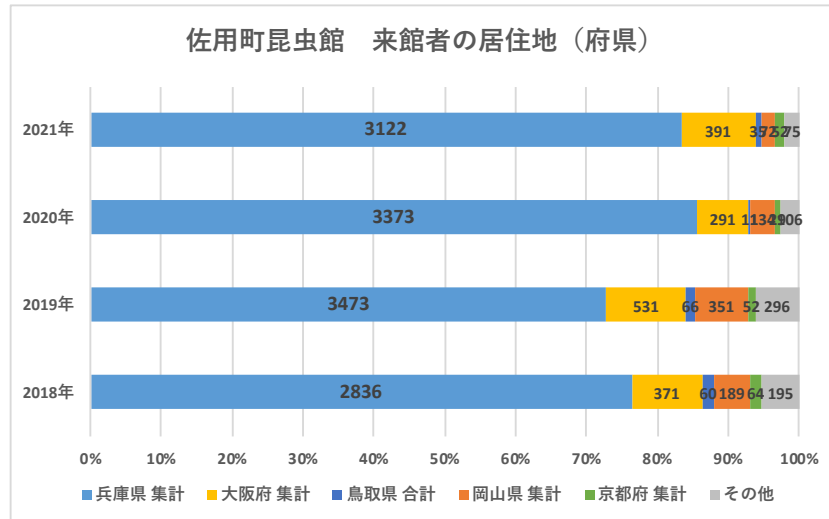
2020年度と同様、7、8月の来館者は定員設定により頭打ちとなり、繁閑差は小さくなった。予約者が事前に判明しているため、少ないスタッフでも、安心してやりくりができ、来館者とスタッフのコミュニケーションの促進に、好影響があった。



予約制の導入により7、8月の平均入館者が頭打ちとなり、繁閑差は以前より小さくなった。

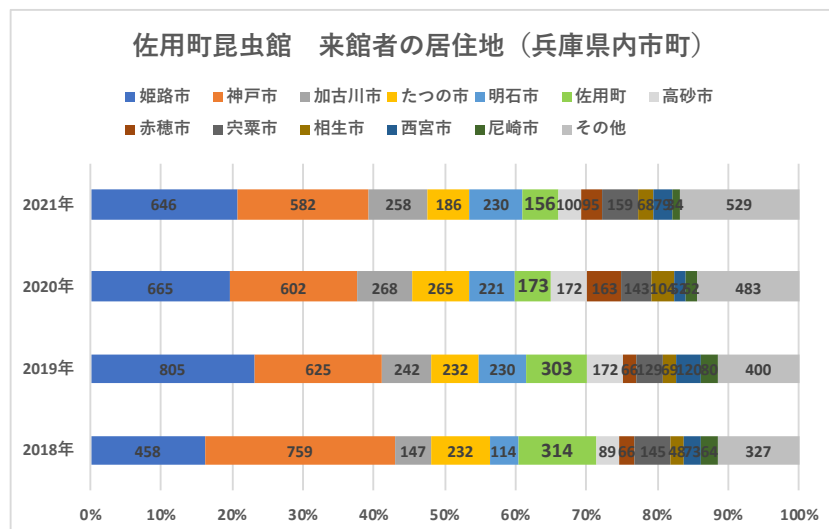
(2) 利用者の居住地は、兵庫県内の割合が高かった

利用者のうち兵庫県居住者の割合は、83.3%で、2020年の85.5%とほぼ同じで、2019年の72.8%、2018年の76.3%に比べて高くなっていた。引き続き、県外旅行の自粛が反映されたものと思われる。



(3) 佐用町民の利用が、引き続き、少なかった

利用者のうち佐用町居住者の人数は、156人（5.0%）で、第7位であった。2020年は173人（5.1%）で、第6位であったから、さらに順位を下げた。2019年は303人（8.7%）、2018年は314人（11.1%）で、いずれも第3位。それ以前も同様であった。



2020年度の予約制の導入により、地元住民がぶらっと立ち寄る気軽な利用がしづらくなったと思われる。そのため、2021年4月20日付で、町内の小学校、幼稚園・保育園の全児童、園児に対し、案内チラシを配布した（A5判モノクロ印刷）。

しかし、その効果は現れず、2021年度もその傾向が継続しているものと思われる。



## D 管理運営

### 会員の状況

正会員53名、むしむしサポーター15名（2022年4月30日現在）

### 総会・理事会

#### 総会

通常総会：2021年（令和3年）6月5日（土）、笹ヶ丘ホール（兵庫県佐用郡佐用町円光寺）で開催した。

#### 理事会

第1回 2021年（令和3年）5月22日（土）電子メールによる持ち回り開催。総会議案について審議

第2回 2021年（令和3年）7月6日（火）オンライン開催。理事長・副理事長の選定、理事の事務分掌の決定

### 規程類の改定・新設

通常総会において、会員規約（新設）、旅費交通費規程（改正）、謝金規程（新設）、むしむしサポーター規約（改正）、きべりはむし会員規約（新設）を、5月1日へ遡って適用することが承認された。

### 役員の改選

任期満了に伴う役員の改選があり、相坂耕作、大塚剛二、竹田真木生、内藤親彦の各理事、足立隆昭監事が退任となり、八木 剛、安岡拓郎が新たに理事に就任。以下の体制となった。

#### 理事長・副理事長

理事長 八田康弘

副理事長 松岡弘幸・末宗安之・近藤伸一

#### 理事の事務分掌

子どもと虫に関連する普及啓発事業担当理事：松岡弘幸、吉岡朋子

地域の自然環境とまちづくりに関連する調査研究事業担当理事：近藤伸一、金子留美子、中峰 空、安岡拓郎

昆虫館等の運営支援事業担当理事：末宗安之、齋藤泰彦、野村智範、茂見節子

一般管理事務担当理事：八木 剛（事務局長）

#### 監事

森 正人

以上